



私たちは「人」を支える
IT企業です

株式会社アシスト北海道
ASHISUTO HOKKAIDO

アシスト北海道は
日本企業のITを
支えています。

楽しく豊かな人生を送りたい。
働くことは生きることの根幹であり、
誰かの役に立つことが喜びとなる。

生きていく中で「働く」ことは欠かせない。その中で、誰かの役に立つ、誰かに頼られる、誰かに感謝される。つまり誰かに喜んでもらって自分の価値を認めてもらうことが働くことの意義だと思っています。

だから社員の皆さんにはそのような働き方、そういう人生を送ってほしいと願っています。これを実現するためには、お互いに信頼があり助け合う風土が必要です。

困難な状況であっても「仲間が助けに来る」と全員が常日頃感じられる風土であれば、一人一人が堂々と勇気を持って仕事をすることができます。

いろんなタイプの人がいて、みんなでどうしたら楽しく働けるかを話し合い、お互い認め合い、刺激し合いながら、新しいものに一緒にチャレンジし、ITで社会の役に立つ企業でありたいと思っています。



株式会社アシスト北海道
代表取締役社長
高木 季一

ソフトウェアのサポート業務を通して お客様の「困った…」を「ありがとう!」に変える会社。

株式会社アシスト北海道

全国のお客様を北海道の地から支えるテクニカルサポート



アシスト北海道は、アシストの取扱製品に関する技術サポート業務に特化したグループ会社として2013年1月に設立しました。目の前の問題を解決するだけでなく、ビジネス課題なども含め、真の解決を目指しています。

株式会社アシスト

業務用パッケージ・ソフトウェア
販売 技術サポート 研修 コンサルティング など

6,300社を超えるユーザー。
そのノウハウをお客様の課題解決に集結します。

アシストは、日本を代表する大手企業を中心に、業種も規模も多種多様な6,300社を超えるお客様とお取引しています。その経験すべてをノウハウとして蓄積していることが強みです。

テクニカルサポート

営業

フィールド技術

株式会社アシスト

1 お客様のニーズを把握

営業担当がお客様のもとへ頻りに伺い、業務内容の把握や課題を共有。

2 ソフトウェアの発掘・選定

お客様のニーズに応えるソフトウェアを「アシスト認定ソフトウェア」として選定。

3 ソフトウェアの検証

選定したソフトウェアについて、専任の技術担当者が徹底して検証。

4 サービスの検討・創出

認定ソフトウェアを使いこなすための技術支援などを検討。



5 アシスト品質のソリューションを提供

技術支援や研修、サポートなどのサービスを包括的に提案・提供。



株式会社アシスト北海道

6 技術サポート

導入後も高い技術力と万全の体制でお客様をサポートします。



仕事の流れ

A お問い合わせ

アシストの取扱製品をご利用のお客様からWeb、メール、電話でお問い合わせをいただきます。

B ヒアリング

お客様の環境・状況、事業への影響度などを確認し、早期の問題解決に取り組みます。

C 事例調査・再現検証

過去事例から同様の事象、対処策を確認したり実機を使った再現検証を行います。

D 原因特定

事例調査や再現検証結果をもとに、事象が発生する処理や工程、発生原因となる環境や設定を特定します。

E 対策検討

確認された事象・動作を再発させないような改善策・対処策を検討します。

F 回答

原因や調査・解決方法をWeb、メール、電話で回答します。



Employee Introduction

社員紹介



**サポート技術を磨き、
自分からも情報発信が
できるようになりたい。**

技術部 データベース1課
2016年入社

中垣 佳祐

Profile
北星学園大学
経済学部 経営情報学科 卒

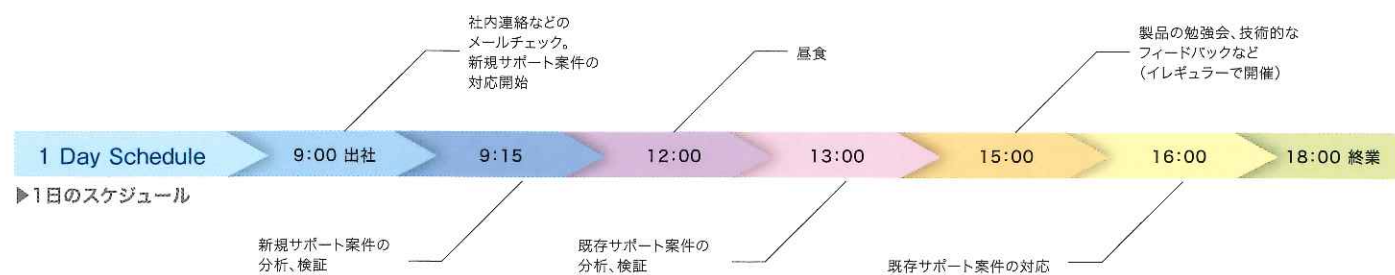
「何をやっている会社？」という興味から、合同企業説明会で最初に話を聞いたのがアシスト北海道。現在の上司が、しっかりと語りかけてくれたことがうれしくて、入社を決めました。先輩・後輩の距離が近く、気軽に質問できる温かな社風はイメージどおりでしたね。

私の担当は、データベース製品の保守・サポート。トラブルのご連絡に対し、原因を分析・検証を行う仕事です。その結果、問題が解決でき、お客様から「助かりました!」と感謝の言葉をいただけることが、一番のやりがい。サポート技術を磨き、自ら情報発信できるようになることが目標です。



PRIVATE COLUMN

残業がほとんどないので、終業後は仲間とふらりと飲みに行くことも多いです。近くのビルに気軽に立ち寄れる場所が結構あり、2日連続とかは普通です(笑)。休日は好きな洋服を買いに出かけたり、高校時代から趣味で続けているチェロを弾いたり。演奏依頼をいただくこともあるんですよ!(ちょっと自慢です。)



**“人がいい”環境のなか、
家族ができてもしっかり働け、
後輩の良き見本になりたい。**

技術部 情報基盤課
2016年入社

池原 夏菜子

Profile
北海学園大学
経営学部 卒

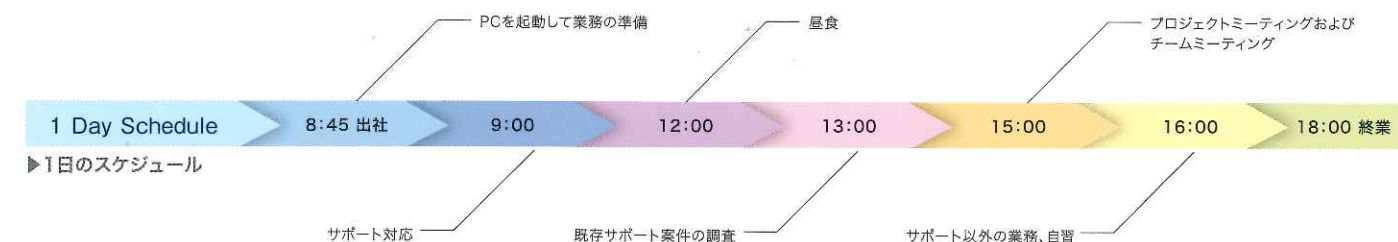
とにかく、いい人ばかり。大げさではなく、それが当社の一番の特徴です。データ収集・分析に役立つ製品のサポートを担当していますが、“困っていることはない?”と先輩が気にかけてくれ、アドバイスをもらえるので、自信をもって業務を行っています。

大学は文系でしたが、製品を操作してトラブルの原因を検証するなかで知識が身に付き、今は問題を解決できることにやりがいを感じますし、お客様からお礼の言葉をいただくと、喜びも倍に!家族ができてもしっかり働け、後輩の良き見本にもなれればと思っています。



PRIVATE COLUMN

仕事終わりに同僚とスイーツを食べに行ったり、お酒を飲むことも多いです。仕事がない日も、冬はニセコ辺りまでスキーやスノーボードをしに行ったり、春には円山公園でお花見を楽しんだり、気の合う仲間ばかりなんです。休みがしっかりとれるので、家でのんびりリラックスという時間もあります!



Project Leader

プロジェクトリーダー

若手が中心となり、様々な

プロジェクトを立案・参加できる環境。

5周年記念イベント・プロジェクト

会社設立5周年のイベントプロジェクトを、有志社員4名で準備・運営しました。



1 催し物と準備内容などの洗い出し

過去の記念イベントを企画した先輩の話参考に、パーティーで行う催しもの、準備として必要なことの洗い出しと同時に、会場の予約・下見を行う。

2

記念品制作などを
分担し個別に手配



ランチミーティングで内容を固めて、記念品制作、会場で流す映像制作、記念の観葉植物購入などを分担。2週間に一度の頻度で集まり、進捗を報告。

3

式典当日に向けてスケジュール等作成



当日のタイムスケジュールの作成、司会を始めとするメンバーの動きの確認。式典での会長、社長、役員などへの挨拶の依頼等、開催に当たっての具体的準備。



2016年入社
技術部 情報基盤課
増田 仁美

Profile
東海大学
生物学部生物学科 卒

予算管理も含めてメンバーで楽しみながら準備を進めたので、達成感も大きかったです。式典当日は社員も役員の方々も楽しんでいただけたようで大成功でした！



デジタルサイネージ・プロジェクト

社内の情報を常時、表示するデジタルサイネージの制作を担当しました。



何を、どうつくるかの
検討からスタート

4人のメンバーで「何を、どうつくるか」という検討からスタート。フリーのソフトウェアを使う案、Javaでプログラムを組む案などを出し合いながら議論。

2

Javaを使ったプログラムを作成



画像、動画、テキストなど、様々なコンテンツを切り替えながら表示するためにJavaでつくることが決定。プログラミング班、コンテンツ班に分かれて作成・検討。

コンテンツを入れ替えるための自動化に苦労しました。日常業務にはない経験ができたことが良かったです。さらに有用なツールへのブラッシュアップに取り組んでいます。

3

トラブルを乗り越え
サイネージが稼働



コンテンツがうまく表示されないというトラブルを解決し、お客様の声や東京で研修中の新人を紹介する画像などの表示がスタートし、社員からも好評！

2014年入社
技術部 情報基盤課
坂本 哲郎

Profile
北海道情報専門学校
システムエンジニア科 卒



内定までの流れ

選考応募を希望する方はまずは単独会社説明会に参加。その後、書類提出・適性検査を実施。面接はグループ討議、1次面接、最終面接の3ステップです。内定後は内定者・社員たちとの懇親会や、内定式、内定者グループワーク等を経て入社となります。

単独会社説明会

書類提出・適性検査

面接

内定



新人研修

入社後、約1年間は研修期間。東京で合同研修、札幌でOJT研修を実施。

ビジネスマナー研修

まずは社会人としての基礎を作るため、ビジネスマナー研修を実施。入社後、東京で研修を行います。



IT基礎研修

IT技術分野への理解を深める研修を行い、ITエンジニアとして必要な基礎知識を身に付けます。



OJT

新入社員に先輩社員が付き、実践的なトレーニングを行うとともに、実際のサポート対応を経験します。



担当業務研修

基礎研修の後、担当製品に関する研修を実施。スキルアップのほか、関連知識の取得を行います。



勤務スタイル

有給休暇

初年度から16日を付与。年に1回以上の1週間連続休暇も取得可能です。有給休暇の取得率は付与日数の60%以上を達成しています。私達は仕事とプライベートのメリハリのある生活も大切と考えています。

シフト勤務

お客様にご安心いただけるよう、24時間のサポートサービスを行っている製品があり、担当業務や役割によってはシフト勤務が発生します。

勤務地

入社から数ヵ月間は、アシストグループとして東京での研修がありますが、研修後の勤務地は札幌。それ以降は、転勤はありません。



社内イベント



2019年4月新オフィスラウンジにて



花見



3周年記念ケーキ

アシスト北海道は年間を通して社内行事があり、そのイベントも自分たちで企画立案。だから参加率も高く、社員が楽しめる内容です！



氷上バーベキュー



ボウリング大会

株式会社アシスト北海道

〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 16F

TEL.011-281-5870 FAX.011-281-1167

<https://www.ashisuto.co.jp/hokkaido/>